

社会資本総合整備計画書（第7回）

（道路ネットワークの構築と中心市街地の賑わいづくり）

平成29年12月18日

長野県駒ヶ根市

社会資本総合整備計画

平成29年12月18日

計画の名称	道路ネットワークの構築と中心市街地の賑わいづくり							重点計画の該当				
計画の期間	平成25年度 ～ 平成29年度 (5年間)			交付対象	駒ヶ根市							
計画の目標	<p>当市では、「人と自然にやさしいはつらつとした文化公園都市」を将来都市像とし、「安全で調和のとれた【住みたいまち】」を政策の大綱のひとつに掲げている。また、これまで人々の交流の中で地域の伝統・文化を育み、市の発展を支えてきたJR駒ヶ根駅周辺の中心市街地では、公共交通機関の利用者減少や郊外型大型店の進出などにより、市民のにぎわいの拠点としての役割が低下しつつあり、空き店舗の増加や居住人口の減少等の諸問題が深刻化している。そこで、地域住民の生活基盤と産業振興基盤が調和した安全安心快適で活力あふれるまちづくりを目指し、中心市街地と市内各拠点を結ぶ道路ネットワークの構築を図ることで、地域コミュニティの中核である「中心市街地の賑わいづくり」を進めることを目標とする。</p>											
計画の成果目標 (定量的指標)	<p>1 駒ヶ根市の生活環境・暮らしやすさに対する総合満足度の向上 2 駒ヶ根市の施策に対する市民満足度の向上 3 道路ネットワークの構築と中心市街地の賑わいづくりの成果目標</p>											
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考					
				当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)						
1 駒ヶ根市市民満足度調査により「今の生活環境や暮らしやすさ」の満足度を算出する。 「今の生活環境や暮らしやすさ」について満足・どちらかといえば満足と回答した市民/全回答者数 (%)				66.7 %	68.0 %	70.0 %						
2-1 駒ヶ根市市民満足度調査により「交通利便性の充実」の満足度を算出する。 「幹線道路整備」及び「交通の利便性」の市民満足度ポイント (pt)				3.15 pt	3.20 pt	3.25 pt						
2-2 駒ヶ根市市民満足度調査により「都市基盤の充実」の満足度を算出する 「生活道路整備」及び「歩行者に安全な道路」の市民満足度ポイント (pt)				3.00 pt	3.05 pt	3.10 pt						
2-3 対象路線の路面点検による舗装の健全率を算出する。 (舗装の健全率) = Σ (対象路線の舗装修繕必要延長) / Σ (対象路線の延長)				23.8 %	100 %	100 %						
2-4 駒ヶ根市市民満足度調査により「自然・共生」の満足度を算出する 「自然の大切さを学び伝える機会に恵まれている」の市民満足度ポイント (pt)				3.03 pt	3.07 pt	3.12 pt						
3-1 幹線道路の整備率を算出する。 整備区間延長÷幹線道路総延長119.6km (%)				77.1 %	78.5 %	79.9 %						
3-2 道路交通量調査により自動車交通量を算出する。 中心市街地のメイン通りである広小路通りの自動車交通量 (台数/1日あたり)				7,245台/日	7,500台/日	8,000台/日						
3-3 道路交通量調査により歩行者交通量を算出する。 中心市街地のメイン通りである広小路通りの歩行者交通量 (人数/1日あたり)				655人/日	700人/日	750人/日						
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	2,369.6 百万円	A	2,354.9 百万円 (提案16.4)	B	0百万円	C	14.7 百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 $C/(A+B+C+D)$	1.3%

交付対象事業

A1 都市再生整備計画事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	率(基本)	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益費	個別施設計画策定状況	備考
											H25	H26	H27	H28	H29				
5-A1-1	都市再生整備計画事業	一般	駒ヶ根市	直接	駒ヶ根市	都市再生	0.4	竜西地区都市再生整備計画事業	区域面積:3500ha 道路(改良・修繕・舗装)事業、地域創造支援事業 他	駒ヶ根市						117.5			別添1
5-A1-2	都市再生整備計画事業	一般	駒ヶ根市	直接	駒ヶ根市	都市再生	0.4	赤穂地区都市再生整備計画事業	区域面積:1097.9ha 公園事業、道路(改良・修繕)事業、地域生活基盤施設、地域創造支援事業 他	駒ヶ根市						502.0			別添2
小計(都市再生整備計画事業)														619.5					

A2 道路事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	率(基本)	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益費	個別施設計画策定状況	備考
											H25	H26	H27	H28	H29				
5-A2-1	街路	一般	駒ヶ根市	直接	駒ヶ根市	改築	0.55	(都)3.5.12号中割経塚線	街路事業 L=324m	駒ヶ根市						181.3			
5-A2-2	道路	一般	駒ヶ根市	直接	駒ヶ根市	改築	0.55	(市)上穂本線・五十鈴町	道路改築 L=350m	駒ヶ根市						200.0			
5-A2-3	道路	一般	駒ヶ根市	直接	駒ヶ根市	改築	0.55	(市)中割縦線・中割	道路改築 L=600m	駒ヶ根市						250.0			
5-A2-4	道路	一般	駒ヶ根市	直接	駒ヶ根市	改築	0.55	(市)光前寺南線・柏木	道路改築 L=1,100m	駒ヶ根市						400.0			
5-A2-5	道路	一般	駒ヶ根市	直接	駒ヶ根市	改築	0.55	(市)下街道本線・北下平	道路改築 L=420m	駒ヶ根市						200.0			
5-A2-6	道路	一般	駒ヶ根市	直接	駒ヶ根市	修繕	0.55	(市)光前寺南線・北割	舗装打替 L=700m	駒ヶ根市						60.0			
5-A2-7	道路	一般	駒ヶ根市	直接	駒ヶ根市	修繕	0.55	(市)駅北線・北町	舗装打替 L=650m	駒ヶ根市						54.2			
5-A2-8	道路	一般	駒ヶ根市	直接	駒ヶ根市	交安	0.55	(市)新春日街道線・福岡	歩道整備	駒ヶ根市						0.0			別計画移行
5-A2-9	道路	一般	駒ヶ根市	直接	駒ヶ根市	改築	0.55	(市)1-122号線・下の坊	道路改築 L=178m	駒ヶ根市						220.0			
5-A2-10	道路	一般	駒ヶ根市	直接	駒ヶ根市	交安	0.55	(市)馬見塚線・大徳原	歩道整備 L=310m	駒ヶ根市						80.0			
5-A2-11	道路	一般	駒ヶ根市	直接	駒ヶ根市	改築	0.55	(市)スマートICアクセス道路・駒ヶ岳SA	バイパス L=490m	駒ヶ根市						89.9			
小計(道路事業)														1735.4					
合計														2354.9					

B 関連社会資本整備事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	率(基本)	要素となる事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益費	個別施設計画策定状況	備考
											H25	H26	H27	H28	H29				
合計																			
番号	一体的に実施することにより期待される効果																		

C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	率(基本)	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
											H25	H26	H27	H28	H29		
5-C2-1	計画	一般	駒ヶ根市	直接	駒ヶ根市	調査・計画	0.55	(都)3.5.12号中割経塚線	沿道整備計画策定	駒ヶ根市						2	
5-C2-2	計画・調査	一般	駒ヶ根市	直接	駒ヶ根市	調査・計画	0.55	(仮)駒ヶ岳スマートIC	スマートIC整備計画調査	駒ヶ根市						9	
5-C3-1	計画・調査	一般	駒ヶ根市	直接	駒ヶ根市	調査・計画	0.55		道路網計画策定	駒ヶ根市						3.7	
合計														14.7			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		
5-C2-1	道路事業(1-A2-1)と一体的に沿道整備を実施することにより、沿道のまちづくりによる市街地の賑わいにぎわいが期待できる。																
5-C2-2	道路事業(1-A2-8)(1-A2-9)と一体的に実施することにより、高速交通網(三遠南信自動車道・リニア新幹線)整備を視野に入れた、道路ネットワークの構築の効果が期待できる。																
5-C3-1	道路事業(1-A2-3、4、9)と一体的に実施することにより、山麓地域の道路ネットワークの構築の効果が期待できる。																

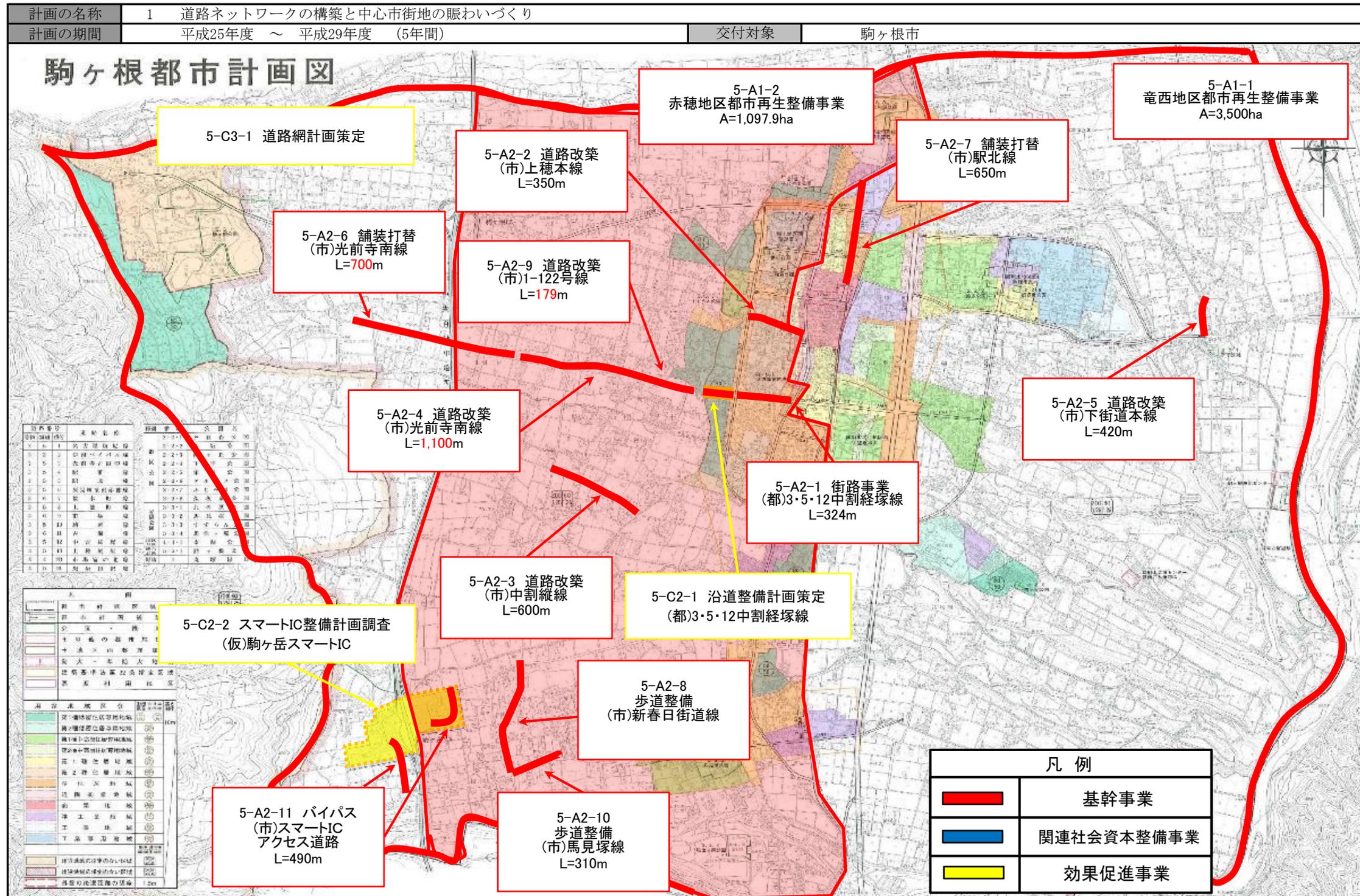
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
									合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H25	H26	H27	H28	H29
配分額 (a)	122	135	197	106	0
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	122	135	197	106	0
前年度からの繰越額 (d)	0	22	48	0	49
支払済額 (見込み額を含む) (e)	100	108	245	57	49
翌年度繰越額 (f)	22	48	0	49	0
うち未契約 繰越額 (g)	22	48	0	0	0
不用額 (h=c+d- e -f)	0	1	0	0	0
未契約繰越+不用率 (h= (g+h) / (c+d))	18%	31%	0%	0%	0%
未契約繰越+不用率が10% を越えている場合 その 理由	用地交渉に不測 の日数を要した ため。	用地交渉に不測 の日数を要した ため。			

(参考図面)



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称： 道路ネットワークの構築と中心市街地の賑わいづくり

事業主体名： 駒ヶ根市

チェック欄

I. 計画の必要性及び目標の妥当性	
①上位計画との整合性	
1)上位計画の政策目的と整合している。 1 駒ヶ根市総合計画 2 駒ヶ根市道路整備プログラム 3 駒ヶ根市都市計画マスタープラン	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	
1)地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
II. 整備計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	
1)整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されている。	○
②定量的指標の明瞭化	
1)定量的指標の明確化が図られている。	○
③目標と事業内容の整合性	
1)目標と事業内容の整合性が図られている。	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	
1)住民説明会等による合意形成が図られている。	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	
1)住民、民間共に大きな期待がある。	○